

各方部の実施計画戸数

方 部	世帯数	25年度 実施戸数	未実 施数	平成26年度				計画 戸数
				平等割	線量割	戸数割	計	
藤田 方部	1,650	320	1,330 56.8%	100		540 56.8%	640	650
小坂 方部	640	240	400 17.1%	100	50	162 17.1%	312	330
森江野 方部	500	170	330 14.1%	100		134 14.1%	234	250
大木戸 方部	360	150	210 9.0%	100		86 9.0%	186	200
大枝 方部	190	120	70 3.0%	100		28 3.0%	128	70
計	3,340	1,000	2,340 100%	500	50	950 100%	1,500	1,500

※ 除染の進捗状況により、世帯数については変動する場合があります。

復興のあしおと

「復興のあしおと」では、震災からの復旧・復興に向けた町の取り組みを紹介します



平成26年度の住宅除染 1500戸を目標に

2月26日開催した東日本大震災復旧復興対策推進国見町民会議役員会において、平成26年度の住宅除染は1500戸を目標に取り組む方針が確認されました。

各方部の実施計画戸数

住宅除染を実施する計画戸数は左表のとおりとなり、平成25年度と同様に世帯割による平等な配分としており、空間線量率が比較的高いことによる小坂方部の加算はあるものの、各方部均一に実施する予定です。今後開催される方部会において、計画戸数に基づき実施する町内会について選定が行われます。

住宅除染については、平成25年度から平成27年度までの3カ年で全戸実施することとしており、町内約3340戸のうち、今年度は1000戸の住宅除染を発注し、現在作業を進めておりますので、残りが約2340戸となっております。平成26年度においては、住宅除染を更に加速させるため、1500戸を目標としました。

住宅除染の進捗状況

住宅除染の実施状況（3月3日現在）は次のとおりで、816件の住宅除染に取り組んでいます。

方 部	事前モニタリング	三者打合せ	除染着手	除染完了	事後モニタリング
藤田方部	356件	349件	318件	245件	198件
小坂方部	150件	20件	1件	—	—
森江野方部	181件	176件	164件	87件	48件
大枝方部	129件	129件	129件	128件	128件
合計	816件	674件	612件	460件	374件



まちのサークル

VOL30

心のままに

あすなる絵手紙の会



プロフィール

- ・代表者 杉山 瑩子
- ・活動日 毎月第3月曜日
午前9時30分から午前11時30分
- ・主な活動場所 観月台文化センター
- ・会員数 7人
- ・会費 500円/月

10年前、女性教室の年間行事の一環として「佐藤恵」先生の絵手紙に関する講演がありました。講演内容はもちろん絵手紙について。先生の絵手紙を見て、今まで見てきた絵手紙とは全く違う繊細なタッチ、美しい色彩が目が釘付けになったそうです。その講演の参加者が「私にも書けるかしら？書いてみたい！」と思い、平成16年に「あすなる絵手紙の会」を11人で立ちあげたのが、この会の始まりです。

先生はアメリカで色彩心理学を学びました。先生は「絵を描くためにはいい音学、いい絵画、いい美術などの鑑賞が大切。そして作品に失敗はないよ」とアドバイスをされました。その甲斐あり、形にとらわれず、自由に取り組むことができるようになりました。作品は福島絵手紙展、県北絵手紙展、文連文化祭等出展できるようになり、また、JA広報からも依頼されるように上達しました。ところが平成22年に先生が体調を崩されてからは、教室生のみでの活動、その後の大震災の影響もあり会員も半減しましたが残った教室生はせっかく深まった絆を大事にして、解散せずに現在も頑張っているそうです。

現在月一度集って復習半分、おしゃべり半分で会を続けていらっしやいます。指導者がいないために新規加入者の受け入れはできない状況ですが、絵手紙に興味がある方は作品を観てください。きっと、心がほんわかすると思います。



1年生
村上博俊



1年生
齋藤奈緒



2年生
安藤祥都



2年生
安藤千紘

小さな天才たち

県北中学校